

論文審査の要旨
Summary of Dissertation Review

博士の専攻分野の名称 Degree	博 士 (教育学)	氏名 Author	SAR MONYRATH
学位授与の要件	学位規則第 4 条第①・2 項該当		
論 文 題 目 Title of Dissertation Factor affecting Cambodian Upper Secondary School Female Students' Science, Technology, Engineering, and Mathematics (STEM) Careers Choice			
論文審査担当者 Dissertation Committee Member			
主 査 Committee Chair	教授 清水 欽也		印 Seal
審査委員 Committee	教授 馬場 卓也		
審査委員 Committee	教授 中矢 礼美		
審査委員 Committee	准教授 松浦 拓也 (大学院人間社会科学研究科)		
審査委員 Committee	Research Scientist Emeritus Jon D. Miller (University of Michigan, Center for Political Science)		
〔論文審査の要旨〕 Summary of Dissertation Review			
<p>申請者はカンボジアの高校生について、女子の理系職業選択にかかる要因について調査している。第一章で研究の背景として、近年発展を遂げつつあるカンボジア王国において理系職業人の育成は喫緊の課題であり、特に女性の科学・技術者の育成が重要であることを述べた。第二章では既存の職業選択の 7 モデルを比較・検討し、その結果 Lent ら(1987)による社会的認知職業理論のモデルを採用することとした。第三章では関連先行研究から、家庭由来の 2 要因、個人の資質に起因する 12 要因、学校由来の 4 要因、社会文化的環境による 3 要因を抽出した。第四章で方法論を述べ、第五章にてカンボジア高校生の理系職業選択にかかわる要因について、統計処理を用いて探索した。第六章ではサンプルを女子に限定し、女子における理系職業選択の要因について抽出した。ただし、女子に限定したことにより標本数が小さくなりすぎたため、統計的有意差をもたらす要因は科学に対する関心度と高校での理系コースの選択しか見られなかった。そこで第七章においては、データに重みづけを行い、「仮にサンプル数が 5 倍であったなら」という仮想的な実験を行った。その結果ほぼすべての独立変数が有効であるとの結果をもたらし、今後の課題としてより大規模な調査を行う必要があると結論付けた。本研究は、経済発展の進むカンボジアで必要とされる理系人材について、特に女子高校生について調査しその実態を明らかにしたのは初めてである点において評価された。なお、本論文の一部は以下の学術誌にて発表済みである。</p> <p>Sar, Monyrath. (2021). Factor Affecting Female Students' Choice of Science, Technology, Engineering, and Mathematics (STEM) Career Choice: Literature Review. <i>Unnes Science Education Journal</i>, 10(2), 69–78.</p> <p>Sar, Monyrath. (2021). The Development of Questionnaire to Measure Science, Technology, Engineering and Mathematics (STEM) Career Choice: Evidence from Cambodia. <i>Cambodia Education Review (CER)</i>, 4(2), 21-46.</p> <p>以上、審査の結果、本審査委員会委員は、本論文が著者に博士 (教育学) の学位を授与するに十分な価値があるものと認めた。</p>			